



矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
 矢倉学区未来のまち協議会
 連絡先
 TEL・FAX 077-565-1560
 E-mail yagura@machikyou.jp
 ホームページ
<http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/yagura/>

矢倉学区(10月1日現在)(前月比増減)
 人口 9,906人(-15人)
 男性 4,888人(-10人)
 女性 5,018人(-5人)
 世帯数 4,338世帯(-4世帯)

安全・安心のための「まち歩き」点検を実施報告

平成30年10月2日: 小学校PTA、矢倉災害対策本部員、町内会長等35人が学区内を5ブロックに分け「まち歩き」点検を実施しました。

学童の安全な通学路を維持するために、普段の生活の中で防犯・防災上の不安感を感じる地域住民も多く出てきています。また、平成7年に発生した阪神・淡路大震災や平成23年の東日本大震災、そして大阪で発生した地震ではブロック塀の倒壊により尊い命が奪われました。

これを契機として、防災への意識や災害のほか犯罪への不安感が増しておりますので、子どもから高齢者を含む全ての地域住民が「安全・安心に暮らせるまちづくり」を目指して、掲題の活動を実施しましたものです。

今回は、学童の通学路周辺を基本として、不審者が出没しそうな場所や空き家、交通量の多い通路危険場所、そしてブロック塀の倒壊の危険などの点検の結果、多くの指摘がまとめられました。

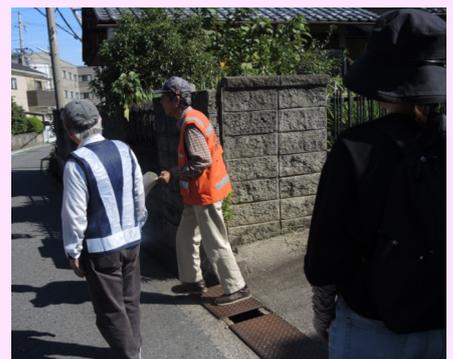
- ・老朽化した木造家屋や空き家が多く存在する。
- ・倒壊の危険性が高いブロック塀が散在している。
- ・過去の事例も含め、不審者が出没しやすい場所がある。
- ・地下道の越水の危険箇所がある。
- ・交通量が多く、通校上の危険箇所が多く存在する。

などが分かりました。

今回の現地点検で得られた災害時に予想される危険箇所の確認、被害を未然防止する具体化な取り組み課題などの対策を学区全体で進めていく必要があるとの認識をし、これからの防災活動に活かしていきたいと考えています。



各写真は点検作業中の関係者のみなさん



あなたの力が矢倉を活かす ボランティア募集中!!

地域ポイント制度の対象になります!

～こんな活動があります～

- ◆小学生の下校見守り ◆矢倉を花いっぱいにする活動
- ◆子ども向け事業のお手伝い
- ◆みらい通信づくり などなどお待ちしております!



お問い合わせは・・・
 矢倉学区未来のまち協議会
 TEL/FAX 077-565-1560

「矢倉やすらぎ学級第3講」開催

9月19日(水)、石倉政苑先生を迎え、「俳画体験」を開催しました。四季の自然の美しさを「軽やかに、かつ伸びやかに」を念頭に、素朴で奥深い余情を表現することを目指して、お手本の句と画を葉書に模写することにチャレンジしました。

先生からは、筆運びのポイントを丁寧にご指導頂き、俳画を描いた事のない人も、お陰で素敵な作品に仕上げる事ができました。大人になっても、新しい事にチャレンジするのは視野が広がるだけでなく、新しい発見があるものですね。
(矢倉まちづくりセンター)



素晴らしいお手本にうっとり♡



ふむふむ…これならできそう♪



ていねいな手ほどきに皆熱心に♪

「懐かしのお話の世界」を開催

9月14日(金)、矢倉センターに於いてアナウンススクールの『八朔』&『でこぼん♪』にお越しいただき、掲題の催しを24人の方の参加を得て開催しました。

前半、幼児向けの絵本や手遊び歌を披露されると参加者は童心にかえったつもりで、日頃よく耳にする曲に乗ってグーチョコキパーと手足を動かせば、つい笑いが出るなど、ほのぼのとした空気に包まれたようでした。次に落語絵本「みょうがやど」や口上「がまの油」が披露されると、なつかしさがよみがえった思いでした。

最後は紙芝居を見ながらの声劇「忠臣蔵」でしたがとても迫力があり、熱演にひきこまれてしまいました。ユーモアあり、笑いあいの短い時間でしたが、会場は大きな笑いで包まれ、楽しいひとときを過ごすことができました。

(ふれあいのまち推進部会)



日頃の練習成果が存分に発揮されました！



熱が入ります！

「親子でまき巻き！パン作りの体験」

9月16日(日)、矢倉まちづくりセンターにて19組の家族が集まり、パンと矢倉学区の畑で採れた野菜を中心にした具だくさんのミネストローネスープ作りに挑戦しました。

パンは強力粉やドライイーストなど材料をナイロン袋に入れて「美味しくなあれ♪」と願いを込めながら、手で捏ねて発酵させました。生地がしっかり膨らんだら、竹に巻き付けて、炭火でじっくりと焼き上げました♪

また、スープは、みんなで分担して材料を切り、野菜ソムリエの小川弥生先生が腕によりをかけて美味しく仕上げてくださいました。参加された皆さんからは、「パンが膨らむ過程を見ることができて良かった」「焼きたてのパンとミネストローネがとても美味しかった」などの嬉しい感想をたくさん頂きました。

(運動と食育推進部会)



この方法なら簡単だよ♪



いい香りがしてきたね♪



ミネストローネおいしそう



ほーら！できたで♪

「やぐら情熱子ども隊 秋キャンプ！」

9月16日(日)～17日(月)の1泊2日で、第二回活動として「比良げんき村」へ子ども隊16人でキャンプに行ってきました。

一日目は「大津市ジュニアリーダークラブkids」の4人のお手伝いによる「班対抗クイズ」で盛り上がったあと、屋外炊飯としてカレーライスや、バーベキューを楽しみました。また、夜はプラネタリウムを鑑賞しました。

二日目は「焼き杉クラフト」体験をした後、屋外でゲームやアスレチックで思いきり遊びました。子ども達は盛りだくさんのイベントで元気一杯！二日間をおおいに楽しみました。



元気100倍で集合だ！！

「お詫び」

9月1日号の「第42回少年少女球技大会」の記事に「四位矢倉町A」とありましたが、三位の誤りでした。お詫びし訂正いたします。

(矢倉学区子ども会指導者連絡協議会)

人権フォーラム第4講座

「充実した町内学習懇談会のために」

9月19日、矢倉まちづくりセンターにて、各町内から25人、行政側から23人の参加を得て掲題の講座を開催しました。参加者は町内会による「人権学習の進め方」や「適切な必要資料とは」などの具体的な議題で討議されました。

昨今、インターネットやスマートフォンなどで人権に関するトラブルが身近に起きているため、町内会でも関心が高く、今後はこれを機会に、充実した町内学習懇談会が展開されることが期待されます。なお、今年度の町内会ごとの「学習懇談会」の日程等は、決まり次第随時お知らせする回覧板・掲示板をご覧ください。



熱心に聴講される参加者の皆さん

(矢倉学区人権フォーラム)



掲示板の見本！

正しい自転車走行を！

「シグナル活動の実施」

9月28日(金)午後7時から、矢倉小学校正門前にて、草津警察署交通課の警察官と、草津栗東交通安全協会矢倉支部や安全安心のまち推進部会の皆さんの10人で、自転車の無灯火運転を無くす「シグナル活動」を実施しました。

これは毎年秋の全国交通安全運動実施に伴い、矢倉学区でも日暮れから夜にかけて、夜光ベストを身に着け、赤い誘導灯を手に、自転車が安全に走行して事故のない街を目指しての活動を20年以上続けておられます。

活動されている皆さんは「自転車の無灯火は確実に減少していますね。」「反射板を付けることで、自動車やバイクから確認しやすく、より安全に走行できますよ。」「これからもシグナル活動を継続していきたいです。」などと話してくださいました。



行きかう自転車に目を凝らします

(草津栗東交通安全協会矢倉支部)

こんにちは民生委員です(その3)

今回のテーマは「自立の援助」についてですが、その思いは常に「寄り添う」ことにあります。

民生委員も地域の人たちと同じ地域に住み、生活しているひとりの住民です。地域にお住いの方々は、さまざまな生活環境の中におられ、抱えておられる問題や要望もさまざまです。

私達は、お困りのことがあれば住民の立場で相談に乗り、必要に応じて各種の福祉サービスにつながるよう情報提供や相談窓口の紹介などの支援をしています。

これからも住民の皆様寄り添いながら、住民の方たち自身が生活上の課題を解決し、自立した生活ができるような援助に努めていく所存です。

「わたしたちは誠意とこづつみあゆる生活との相談に寄り添い自立の援助に努めます」

キラン☆ひと

矢倉の地域文化を未来に繋ぐ記憶絵や映画製作に活躍！



グランドール南草津
よしぞう
河崎 凱三さん

今月号は「風景の記憶絵」や「映画の製作」等を手掛けて『地域の文化を未来に継承する』ことを目標のもと、地域の人たちと共に「矢倉地域文化継承プロジェクト」を立ち上げ、ご活躍中の河崎凱三さんに取り組み中のご苦労や、今後の抱負についてなどをお聞きました。8年前、記憶絵製作プロジェクトでは、先ず、地域のお年寄りやスタッフの方々と共に、素晴らしい「心象絵図」を完成されました。さらに現在製作中の映画『サア〜行こか』は、今も矢倉の若宮神社に継承されている「サンヤレ踊り」や「ソウモク祭」をテーマに、お爺ちゃんから孫へと伝承していくドキュメンタリードラマにしたもので「地域のめぐみと絆を大切に」との思いを住民の皆さんに伝えられる作品にしたいと、気負いなくお話しをされていることに感銘をうけました。

実は、河崎さんは抗がん剤治療を受けながら、闘病中に映画の脚本を書き、監督も務められているのです。ご当人は、「矢倉の宝物(文化)を未来に残したい。生かされていることに感謝し、今できることを精いっぱい、これからも頑張ります」との熱意と共に「前を向いて生きればよい」との心意気で、地域のスタッフや出演者と共に取り組んでおられます。

お身体には十分ご自愛の上、後世に残る矢倉の文化遺産としての映画の完成を心待ちに致しております。



「よーい！」の音が響きます

(取材:O.K)

矢倉 ほっと一息

刈入れ後の稲田のあぜ道に彼岸花が咲き誇っていました。キレイな模様のアゲハチョウもひと休み中でした。(K.I)



「撮影：9月下旬」

子育てホットステーション minnin

秋も深まり「お芋さん」の季節ですね。今回は美味しい「ふかしさつま芋」の食べ方の一例をご紹介します。

- ①蒸し器を使い、鍋に水を入れ「せいろ」を載せ、洗ったさつま芋を食べやすい大きさに切って、せいろに並べる。
- ②蓋の下に布巾を被せ、加熱し、湯気が上がったたら弱火で20分程度ふかして下さい。

さつま芋に串がスッと通ったら出来上がり♪

*さつま芋をラップで包んで電子レンジで加熱するのもいいですが、時間に余裕がある時は、蒸し器から「シュッ！シュッ！」と湯気が上がる様子をお子さんと楽しんでみてはいかがでしょうか？ホクホクと美味しいお芋さんをご家族で味わって、旬の秋の味覚を堪能しましょう。



伝言板

平成30年度第2回 「ひとり暮らし高齢者ふれあいサロン」のご案内

朝夕、肌寒さが気になる頃となりましたが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。これからの季節、空気の乾燥による火災が発生しやすく、**火の取り扱い**には十分気をつけたいものですね。

平成30年度第2回「ひとり暮らし高齢者ふれあいサロン」を下記のとおり開催させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時:平成30年11月14日(水):午前10時30分～午後1時頃
2. 場所:矢倉まちづくりセンター :大会議室・和室
3. 内容:
 - ①正定寺・佐々木ご住職による“講話とギター演奏と合唱” (10時30分～11時30分)
 - ②草津警察署交通課による「交通安全のお話」 (11時30分～12時)
 - ③昼食会:お弁当 (12時頃～)
4. 参加費:300円(開催費用の一部として、ご協力をお願いいたします。)
5. 参加ご希望の方は各地域の「民生委員」までお申し込みください。

